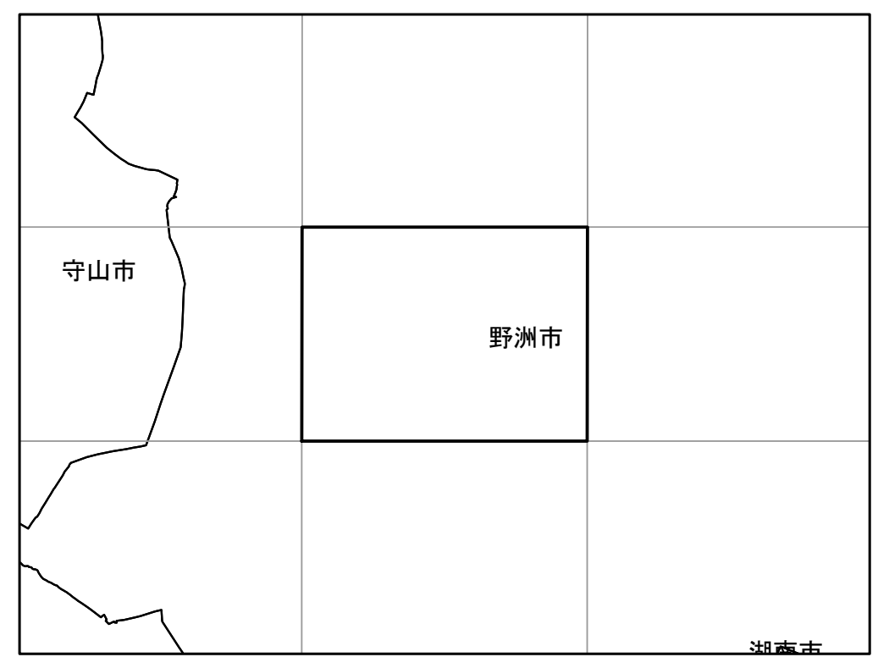
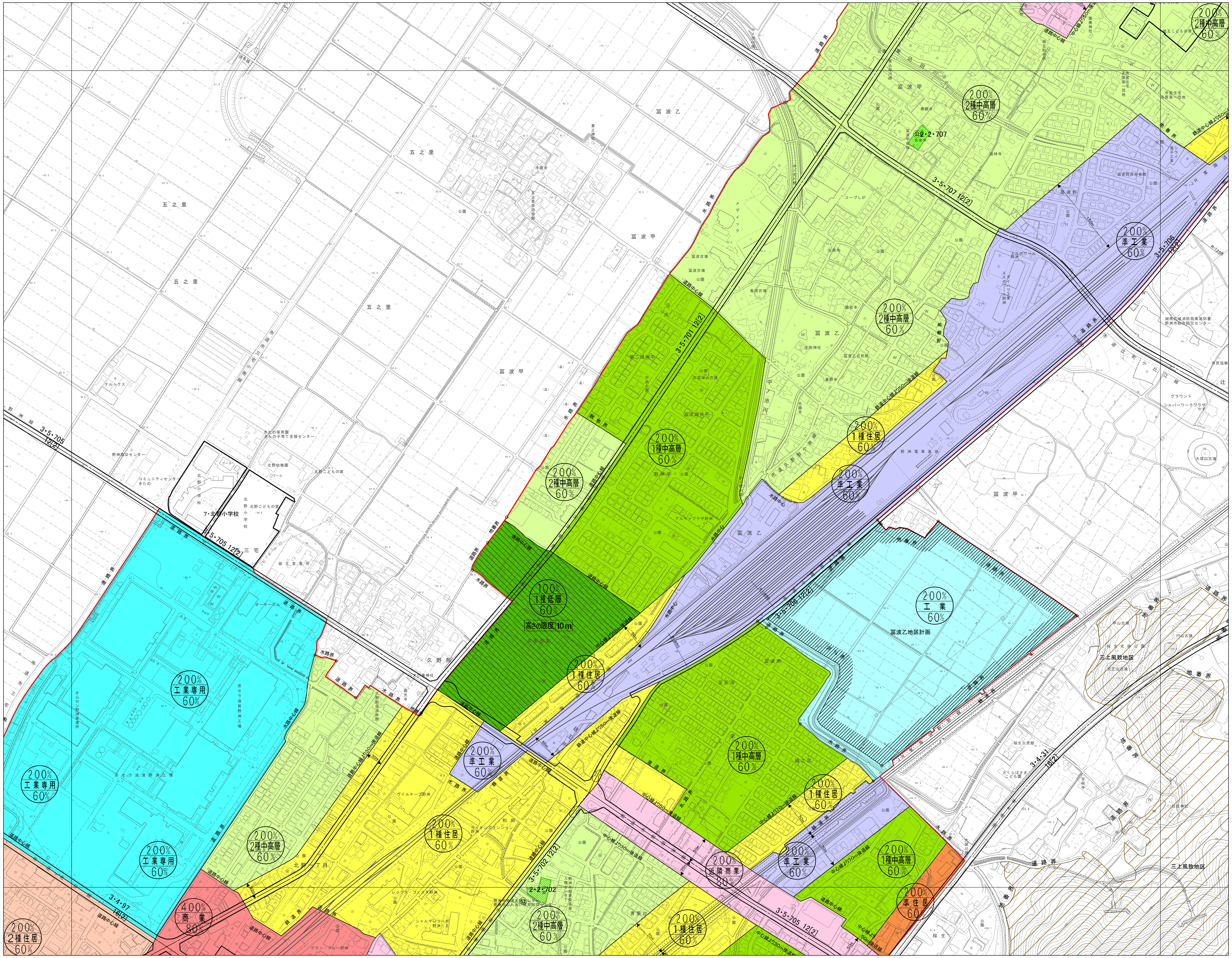
野洲市都市計画図

Ⅵ－NE40－2

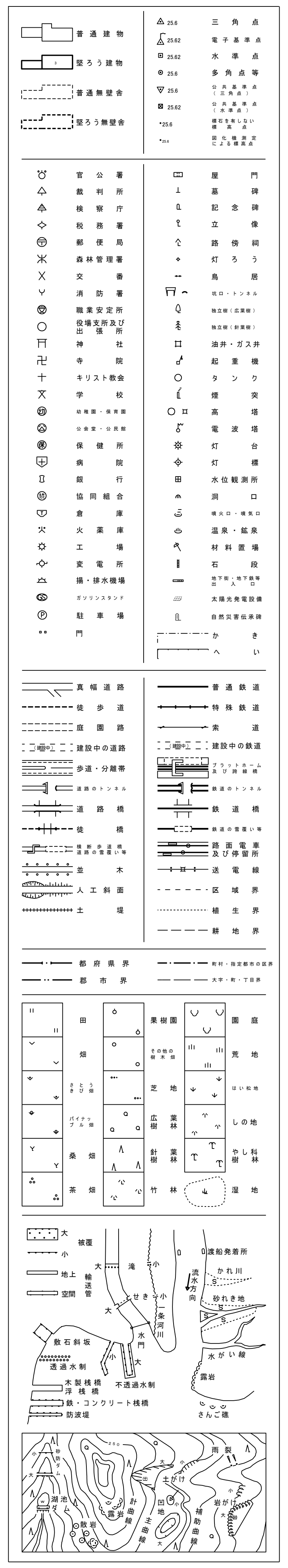
No.100

30-3 No.088	30-4 No.089	31-3 No.090
40-1 No.099	40-2 No.100	41-1 No.101
40-3 No.111	40-4 No.112	41-3 No.113




五之里
冨波乙
冨波甲
久野部
北野一丁目
7・北野小学校
3・5・705 12(2)
3・5・701 12(2)
3・5・702 12(2)
3・5・707 12(2)
3・5・706 12(2)
3・4・97 16(2)
3・4・31 16(2)
2・2・707
2・2・702
冨波乙地区計画
三上風致地区
高さの限度10m
200% 2種中高層 60%
200% 1種中高層 60%
100% 1種低層 60%
200% 1種住居 60%
200% 準工業 60%
200% 工業 60%
200% 工業専用 60%
200% 2種住居 60%
200% 準住居 60%
200% 近隣商業 80%
400% 商業 80%
道路中心線
鉄道中心線より30m後退線
中心線より30m後退線
地番界
水路界
道路界

記号



座　標　系　　第Ⅵ座標系
投　　影　　横メルカトル図法
座　標　値　　キロメートル単位
方眼間隔　　０．５キロメートル
高さの基準　　東京湾の平均海面
等高線間隔　　２メートル
平面直角座標値は、世界測地系に対応
方位とは、真北と方眼北との偏差及び方眼北との偏差をいい、方眼北、真北及び磁北の相互関係を示す角度は、下辺内図郭と図葉の中央における距離方眼線との交点を中心として、上辺外図郭上の３０′単位の目盛りに１０′単位で表示している。☆印は真北を、矢印は磁北を示し、Ｏは方眼北を示す。
磁北方位は、国土地理院の磁気偏角図（２０２０．０年値）によるものである。

凡　例

━ ‐ ‐ ━	市界			
🟥	市街化区域界			
☐	用途地域界			
用途地域		容積率 建ぺい率	壁面後退	高さ
🟩	第一種低層住居専用地域	80/50	1.0m	10m
▨	第一種低層住居専用地域	100/60	—	10m
🟩	第一種中高層住居専用地域	200/60	—	—
🟩	第二種中高層住居専用地域	200/60	—	—
🟨	第一種住居地域	200/60	—	—
🟧	第二種住居地域	200/60	—	—
🟧	準住居地域	200/60	—	—
🟪	近隣商業地域	200/80	—	—
▨	近隣商業地域	300/80	—	—
🟥	商業地域	400/80	—	—
🟪	準工業地域	200/60	—	—
🟦	工業地域	200/60	—	—
🟦	工業専用地域	200/60	—	—
▨	風致地区			
⇨	都市計画道路			
▩	都市計画公園			
▨	都市計画緑地・墓園			
☐	その他の都市計画施設			
▨	地区計画区域			
略号の説明	200% 容積率% 第１種住居 用途地域の種類 60% 建ぺい率%			

Ⅵ－NE40－2

1:2,500

0　100　200　300　400　500m

この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て
同院所管の測量成果を使用して得たものである。
（承認番号）令５近公第２２０号

計画機関　野洲市
作業機関　株式会社パスコ